

なめがわ

議会開いたり

第160号

令和8年(2026年)2月1日

12月定期会

正月

桑木に飾
蘭だんご

○議案審議

○一般質問



第249回滑川町議会12月定例会



第249回定例会は、12月2日から12月5日の4日間の会期で開催され、議案13件、発議2件が審議され、原案どおり可決されました。一般質問では、8人の議員が町の考え方や施策を質しました。

● 全員賛成の議案

議案番号	件名
条例に関する議案	
議案第69号	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 法律の改正に基づく基準を定める条例の制定
議案第70号	町長等の給与等に関する条例の一部改正 人事院勧告に準じ、期末手当を年間4.60月分から4.65月分に引上げ
議案第71号	一般職職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告に準じ、期末手当、勤勉手当、給料表の引上げ
議案第72号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 法律の改正に基づく基準を定める条例の一部改正
議案第73号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 法律の改正に基づく基準を定める条例の一部改正
議案第74号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 法律の改正に基づく基準を定める条例の一部改正
議案第75号	重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正 埼玉県補助金交付要綱の改正に基づく条例の一部改正
議案第77号	布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正 政令及び省令の改正に基づく条例の一部改正
令和7年度滑川町補正予算に関する議案	
議案第78号	一般会計（第4号） 歳入歳出に229,757千円を追加し、9,257,033千円とする
議案第79号	国民健康保険特別会計（第2号） 歳入歳出に216,028千円を追加し、1,643,449千円とする
議案第80号	水道事業会計（第3号） 職員給与費引上げによる増額
議案第81号	下水道事業会計（第3号） 職員給与費引上げによる増額
他の議案	
発議第5号 (請願に基づく)	ゲノム編集食品の表示義務化に関する意見書

● 審議の分かれた議案

議案番号	審議結果一覧	議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議長
		結果	小澤実	上野葉月	瀬上邦久	阿部弘明	西宮俊明	北堀一廣	松本幾雄	赤沼正副	原徹	谷嶋稔	中西文寿	吉野正浩	井上章	内田敏雄
条例に関する議案																
議案第76号	国民健康保険税条例の一部改正 国民健康保険税の税率等の改正	賛成多数	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 人事院勧告に準じ、期末手当を年間4.60月分から4.65月分に引上げ	賛成多数	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△

※○は賛成 ×は反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

議案審議

**Q
&
A**

議案第76号

国保税の異常な値上げを抑える「均等割」の減免制度を

A 現在の町の国保税は全県平均よりも高いのではないか。一人世帯63歳で所得が100万円の場合は全県平均では13万697円。町では14万1200円。4人世帯で夫婦所得が200万、子供が高校生と中学生の場合、全県平均で36万432円、町では39万4400円だ。所得300万円の場合は、全県平均で52万1152円、町では57万200円だ。国保税制度は国民が安心して医療にかかる憲法25条で保障された制度の一つだ。ところが、国保税を払うことで生活を切り詰めなければならぬ。近隣の嵐山町や鳩川町などでやつてゐる均等割の減免制度を行つべきだ。

討論

議案第76号
滑川町国民健康保険税条例
の一部を改正する条例の制定について

反対

國保税の引き上げに反対する。大幅な引き上げは、諸物価高騰の中で住民生活をさらに脅かすものになる。本来、国保制度は社会保障の制度だ。住民の暮らし、医療にかかる権利を保障するものだ。しかし、この間の連續した値上げによって、多くの住民が「扱いきれない」という言葉が寄せられている。全県の平均と比べても、町の国保税は高い。少なくとも全県の平均値を下る金額にする必要がある。各自治体で行われている均等割についての減免措置を町もやるべきだ。

議案第78号

十一
卷之三

光熱費の削減努力と大
陽光発電の効果は

Q 役場内に太陽光発電に関する指標を示す表示はなかつたか。

財政調整基金の残高は

A 財政調整基金の年度末の
残高の見込みは8億6237万8590円を見込んでい

A 町では標準財政規模に対する残高で十分なのか。
して20%という基準でやつてきた。今後はその基準も見直しを予定しているがこの財政調整基金で可能だ。

A 役場庁舎・福祉センターでのＬＥＤ化。事務室においては、業務の時間内のみ電気

コミセンの空調の修繕、他の修繕も行うべきだ

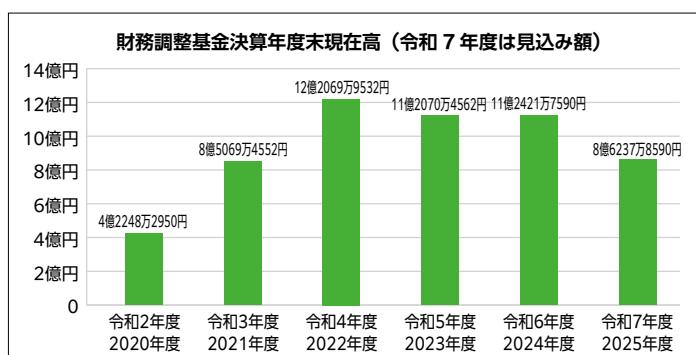
A Q 暑休みは住民の皆さんが来庁する時間もあり、住民感覚では「お休みのときに来てはいけないのか」となるが、暑休みに町民の方等が来

A 調が壊れ修繕を行つたが他にも問題が生じてゐるのではないか。そこは修繕しないのか、新しい「ミニユーティゼンター」を建設する予定だ。現状

A 役場には約20キロ発電の太陽光がついている。10年位経過し発電力も減っているが、結果はどのくらいか。

Q 庁舎には太陽光発電のパネルがあり発電しているが効果はどのくらいか。

A 空調が暑い夏に壊れ直すしかない。その他、集会室のカーテン（暗幕）がボロボロで閉まらない。廊下の床に危ないから注意してくださいとある。これは所有者の責任において改善するべきではないのか。



A 役場には約20キロ発電の太陽光がついている。10年以上経過し発電力も減っている

修理等はしていくが2年後に新しい施設ができる。過度なものは行わない。

ネルがあり発電しているが効果はどのくらいか。



役場金庫上設置の太陽光パネル

Q 空調が壊れたことで様々な団体が他の会場を、借りざるを得なくなつた。その期間の補償については考えているのか。



老朽化したコムセン廊下の床
「危ないから注意してください」



この夏約3か月間、故障のため使用できなかつたコミュニティセンター空調



現在の職員駐車場（100台程度）

A 新たに借用または購入する。費用は極力かからないよう選定している。

Q 福祉センターも駐車場に建設し、駐車場が足りなくなるのは予想できた。以前尋ねた際は今ある駐車場で足りるはずで新規には考えていないことのことだったと記憶している。新たに借用または購入するのか。

Q 接種率の見込みや接種率の進み具合というよりは、国からの補助金のそのタイミングや額の査定というところで減額したということか。

A 当初予算のときには、国からのコロナワクチン接種助成金が実施されるか不明確な状況だった。昨年の実績に基づいて予算計上した。

Q 12月で期間中だが、もう予測を立てて減額するのか。

Q 経緯は。

A 開校当時にプール南側に整備し、植栽と池・小さな水路がある。遮水シート・防水シートが破損して水がためられなくなり、年度当初には水路が干上がつた状態だった。遮水シートの張替え、植栽整備等を行う。県の「ネイチャーポジティブ推進事業」の補助

Q 減額の理由は。

A 10月から1月までの高齢者を対象としたコロナワクチン接種の実績により減額した。

Q 新型コロナワクチン接種委託料マイナス500万円

Q 要保護準要保護指導援助費が、月小だけに増額補正が出ているが理由は。

A 月小の支給対象者の数が当初の見込みよりも多かったため。

Q 月小だけが増加傾向なのか。

A 月小・宮小・福小・滑中とも就学援助者は増加傾向である。また、新入学用品費・学用品費・修学旅行費等それぞれの費目で国の補助単価が増額傾向にある。その点も含めこの予算は増加傾向にあると言える。

Q リミニティセンター費

Q 物価高騰対策支援金の件数は

Q その理解でよい。

森林公園駅北口トイレの扉修繕料119万円

Q 破損は経年劣化によるものか。

A 多目的トイレ扉の鍵が壊れ、経年劣化の要素が強い。扉の鍵部分だけが損傷したが、扉との交換以外は修繕不可能で扉全ての交換となつた。最終的に410名から420名ぐらいだ。



森林公園駅北口（森のオアシス）
故障中の多目的トイレドア

金を充當して工事を行う予定である。



月の輪小学校 水が枯れたビオトープ

給食用品費 1854万円

Q 前年度比約15%でかなりの増額率だ。内容は全て食材費か。

A 前年度決算額とほぼ同額の1億2000万円を当初予算として計上。これに対しても材料費の高騰、また精米價格の上昇等が現状としてあり、1854万4000円の補正を行つた。

滑川町の給食（令和6年決算額より）		
滑川町の給食支出	食材相当額	125,205,295円
	加工運搬費	93,829,802円
	その他	3,403,929円
小学生 1人あたり給食費 (食材費相当額のみ)	月額	4,100円
	1食平均単価	250円

国が進める給食費の無償化(2025/12/18三党合意文書より)
「学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）」
子ども1人あたり月5200円。食材費相当額を補助。
対象は公立小学校のみ



12/16 滑川中学校給食：わかめごはん、豚汁、さわらの竜田揚げ、ナムル、牛乳

議案第75号 令和7年度滑川町一般会計 補正予算（第4号）の議定 について

ト型空調機器の設置の方向で
考へてはいる」という答弁から
迅速に進んだ。防災・減災と、
学校教育の充実の観点で大き
な進展である。厳しい財政状
況の中、多方面にわたる必要
な予算が計上されている。町
の英断に感謝し賛成する。

贊成

發議第4号

発議第4号
滑川町議会議員の議員報酬
及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議会が提案をして議会で決めるという「お手盛り」の報酬の決定については反対だ。改定理由について人事院勧告

本案は、期末手当の改正である。一般職の職員について人事院勧告を踏まえて国家公務員の給与改定と均衡を失しないよう、給与が決定されている。今回、国家公務員に準拠して一般職の職員の給与、期末手当それから三役について期末手当が定められた以上、均衡を失しない意味においても議会議員の期末手当については同じような形で改定すべきだと思う。報酬については報酬審議会においてしっかりと審議していくことが必要であるが、今回は期末手当に限り賛成する。

報酬の決め方に「いてその半
リシーを示さなければならな
い」また、「そもそも報酬や議
員定数の問題について根拠」
「それについて住民への説明責
任が求められる」と書いてい
る。全国の自治体の状況から
も住民参加による議員報酬の
提案を行う第三者機関の設置
を求める。

請願

第249回定例会に請願が提出され採択されました。
下記の意見書を送付いたしました。

ゲノム編集食品の表示義務化を求める意見書

(意見の要旨)

消費者基本法で保障されている消費者の知る権利・選ぶ権利を担保するために、ゲノム編集食品（ゲノム編集技術応用食品）の表示を義務化することを求める。

(意見の理由)

ゲノム編集は、染色体上の特定の塩基配列（ゲノムの一部）を認識する酵素を用いて、その塩基配列の一部を改変する技術です。この染色体上の特定塩基配列の改変の結果、外来遺伝子が残っている場合は「組み換えDNA技術（遺伝子組み換え）」となり、食品表示基準で表示が義務づけられています。一方、外来遺伝子が残っていない場合は「ゲノム編集技術応用食品」となり、表示義務はありません。

一方、消費者基本法では、消費者は商品などに関する正確かつ充分な情報を得る権利があり、また自分の意志で商品などを選択できる権利があるとされています。

現在、スーパーやECサイト（オンラインショップ）で販売される際に、ゲノム編集技術応用食品であることの表示がわざりにくく、消費者が「ノン」編集技術応用食品であることに気付かないまま購入する可能性があります。

したがって、消費者の知る権利・選ぶ権利を担保するために、すべてのゲノム編集技術応用食品について表示を義務化することを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、「ゲノム編集食品の表示義務化」を求める意見書を提出します。

提出先 内閣総理大臣 他

総務経済建設・文教厚生常任委員会 合同所管事務調査報告

調査日 令和7年11月6日・7日

調査地 富山県中新川郡上市町

総面積236.71km²。人口18,354人、世帯数7,624（令和7年10月1日住民基本台帳）。平成26年8月20日滑川町と災害時相互応援協定書を締結。

富山県滑川市

総面積54.62km²。人口32,373人、世帯数13,150（令和7年10月1日住民基本台帳）。令和7年11月17日滑川町と災害時の相互応援に関する協定を締結。

調査内容

- 災害への備え
- 少子化対策・子育て支援
- 観光振興

1 上市町の災害への備え
山岳地帯から平野部に及ぶ上市町は、川の決壊、橋の流出、豪雪による災害がたびたび発生。大雨、洪水、土砂災害や大雪等の自然災害への備えが必要。防災行政無線とSNSやメールによる住民向け防災情報発信を行っている。

117の町内会の全てに自主防災組織が組織され、町は「上市町自主防災行動マニュアル」を作成し、各自主防災組織が実施する防災訓練等に助成を行っている。

「富山市との連携協約に基づく滞在型観光連携事業」や、滑川市等の近隣市町村と協力して観光パンフレットを作成するなど、町のシンボル剣岳を中心に観光事業を推進。北陸新幹線の延伸開業に合わせたPRも実施。観光協会は任意団体として役場内にあつた事務局から独立し専従職員を配置している。

のほか、防災講座等を通じ地域の防災士との連携強化も図っている。

5 滑川市の観光振興

「ほたるいかミュージアム」「ほたるいか海上観光」を中心に観光事業を開拓しているが、ほたるいか海上観光は運航率が50%～60%と低く欠航が多いなどの課題もある。

富山県東部の新川地域の3市3町1村で「一般社団法人富山湾・黒部峡谷・越中にいかわ観光圏協議会」を組織して広域連携し、インバウンド対策や広域的なプロモーションによる周遊観光の更なる強化等を図っている。

3 上市町の「若者のマッチングの取組」

町では若者マッチング事業としてボウリングでの交流と飲食を楽しむなどの婚活イベントを年1回開催。富山県の事業である成婚の機会づくりを支援する「adooriびとやまマリッジセンター」への入会登録料の半分を補助する出会い支援補助金事業を実施。さらに新婚夫婦の住宅取得・リフォーム・賃借、又は引越しに係る費用を補助している。

4 滑川市の災害への備え

市内には想定される災害リスクが異なる9地区に分かれしており、防災講座や市総合防災訓練では、地区ごとに想定される災害リスクに合わせた内容で避難所開設訓練や避難所運営訓練も実施。自主防災組織の活動や必要資機材の整備に関する補助、地域の防災士を増やすための防災士資格取得への助成にも助成がなされており、滑川

町においても同様な取り組みの導入の検討が期待される。

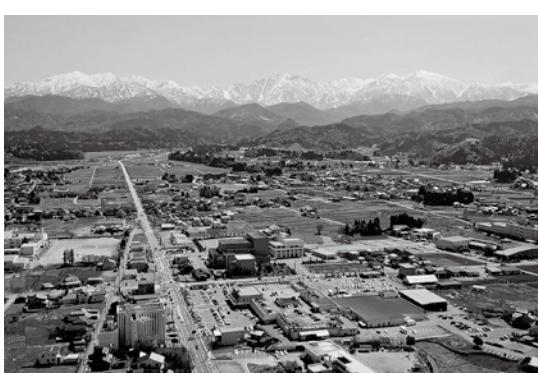
6 滑川市の「子育て支援の取組」

保育所等保育料軽減、副食費補助、医療費助成、インフルエンザ予防接種費用助成等の子育て支援を実施。こども家庭センターでは専門の資格を有する6名の支援員が相談支援を実施。オンラインでの学習や進路相談、中高生の試験費用の一部補助などの取組も行っている。

現在、滑川市こども・子育て基本条例の制定を進めている。

7 今後に向けて

上市町、滑川市とも実際の災害現場を想定した実践的な防災訓練が行われているほか、防災士の育成にも助成がなされており、滑川



剣岳に抱かれる上市町（上市町提供）

行政を聞く 一般質問

ここが
聞きたい

赤沼 正副 議員 ▶P.8

- 令和8年度予算
- 滑川町障害者計画



谷嶋 稔 議員 ▶P.9

- 地域の集会所・自治会・防災
- 子どもの居場所
- 防犯

中西 文寿 議員 ▶P.10

- 道路交通法改正に伴う自転車の安全対策
- 小型家電リサイクル法改正に伴う安心安全な回収対策

井上 章 議員 ▶P.11

- 滑川町観光協会 今後の課題
- 滑川町の1人世帯（独居世帯）
- 新人職員に議会傍聴を

原 徹 議員 ▶P.12

- 滑川市との交流の推進
- 地籍調査の進捗状況

西宮 俊明 議員 ▶P.13

- 夏季休業中の子どもたちの居場所
- 滑川町の安全・安心な環境づくりの推進
- リチウムイオン電池の回収

阿部 弘明 議員 ▶P.14

- 不登校児童生徒への町の支援の拡充を
- 戦争の記憶を伝え継ぐために
- 福祉避難所の整備について
- 物価高騰下での上下水道料金、国保税の引上げに伴う住民の暮らし支援策を

上野 葉月 議員 ▶P.15

- 総合運動公園のナイター設備
- 滑川町の施設計画
- 災害対策基本法と避難所

目的	場所	期日
①配水管布設替工事の現地視察	大字福田地内及び水房地内	令和7年12月10日
②農業水路等長寿命化・防災減災事業の現地視察	府舎内で工事の概要の説明を受けた後、現場にて工事の施工内容の個別説明を求め、進捗状況、課題の有無等の確認を行つた。	



水房上沼防災工事

目的	場所	期日
①こども家庭センターの視察	滑川町福祉センター	令和7年12月18日
②こども第三の居場所の視察	「こども家庭センター」の子育てや家庭への支援の実施状況、「こども第三の居場所」のこどもの生活や学習等への支援の説明を受けた。両施設の課題の有無等の確認を行つた。	



こども第三の居場所「ぱれっと」

小川地区衛生組合議会臨時会

期日 令和7年10月31日

場所 小川町議会議場

付議された議案

○議長の選挙

○常任委員会委員の選任

以上2議案について審議され全て原案どおり可決されました。

総務経済建設常任委員会

文教厚生常任委員会

問 コミュニティセンター整備事業の財源は

答 補助金、地方債、基金繰入金の財源を中心に検討



あかねま まさのり
市長 正副議員

来年度予算について

問 予算は住民への行政サービスの公約であり、町民生活には大きな影響を与える。財政の健全化は持続可能な行政運営において大切なことである。決算の実質公債費比率や将来負担比率を踏まえ、今後どのような水準を目指にするのか。

答 令和8年度から開始される滑川町総合振興計画前期基本計画における目標値は、令和12年度に実質公債費比率12.2%以下、将来負担比率50%以下の値が達成できるよう健全な行政運営に努めていく。

問 財源不足が見込まれる中で財政調整基金や減債基金の取崩し、あるいは地方債の発行はどの程度見込んでいるのか、中長期的な財政運営への影響についてどのように考えるか。

答 令和8年度予算にあつても財源不足が見込まれ、その補填として財政調整基金の繰入金も選択肢と見える。過度の地方債発行は、後年度以降の公債費負担の増大にもつながりかねないため、実施事業

の地方債発行に当たっては、慎重に行つていいく。

滑川町障害者計画(安全・安心な福祉のまちづくりの認識)について

問 災害時要配慮者の避難支援計画において、障害のある方の実効性ある避難支援体制はどのように構築されているのか。特に、個別避難計画の策定状況と、地域との連携（民生委員・自治会等）の実施状況は。

答 災害時の避難などについて、特に人的支援を要する避難行動要支援者情報の収集は災害時の避難支援を希望し、平常時から自治会や自生防災組織、民生委員・児童委員等の避難支援等関係者への個人情報を開示することに同意する方に対して避難行動要支援者名簿及び避難支援プランいわゆる個別計画を作成・登録していくこととされている。地域防災訓練においても、本名簿や個別計画を活用した要支援者避難訓練を行つていている。自主防災組織もあるので、多くの地区で活用し、災害時に速やかに避難への支援を行えるよう取り組んでいく。

問 教育現場においては「心のバリアフリー」については適切な指導が大切かと思うが、教育長の考えは。

※基金（町の貯金で、税収が減ったり、災害で急な出費が必要になった時に取り崩して使います。逆に、税収多かった年は積み立てる）

※地方債（将来のために借りる町の借金です。建物をローンを組んで30年かけて返済すれば、将来その建物を使う世代にも少しずつ負担してもらうことができ、「使う人」と「払う人」のバランスが公平になる）

※実質公債費比率（町が標準的に得られる収入のうち、借金（地方債）の返済やそれに準じる費用にどれくらいの割合が充てられているかを示す数値）

※将来負担比率（将来負担すべき実質的な負債が、町の標準財政規模（毎年安定して自由に使えるお金の目安となる額）に対してどのくらいの割合を占めるかを示す指標）

共生社会の推進に向けてアフリーー推進のための教育現場での取組みを今後どのように強化していくのか。

問 共生社会の推進に向けてアフリーー推進のための教育現場での取組みを今後どのように強化していくのか。

答 物理的バリアについては分かりやすく認識しやすいが、意識上のバリアについては認識することが難しいと考えられ、「無意識の思いこみ」「無意識の偏見」については幼い頃からの気づきが非常に重要となる。人権教育の要是「自分の中の偏見・差別に気付くこと」だが、座学ではなかなか難しいと考える。今後も、車いすユーナー、盲導犬ユーナー、高齢者等の当事者を通じて「心のバリアフリー」を通じて「心のバリアフリー」も大切である。学校現場での各発達段階において、授業や体験を通してしっかりと指導していくことで、「心のバリアフリー」への理解を深め、真のバリアフリー社会の実現につながるよう取り組んでいく。

人一人の児童生徒が、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら持続可能な社会のつくり手となるよう努める。



やま
いじ
島 島 稔 議員

問 地域の集会所・自治会・防災

答 財政的な支援は行っていく

答 平成27年3月議会において地域集会所設置条例の廃止の議決をいただき、行政区へ移管し、町の公の施設として位置付けていない。しかし、地域集会所の維持管理への補助金交付を行っている。町としても引き続き財政的な支援を行っていく。受益者負担の観点から、建設費の一部を負担いただいているが、集会所の修繕料や火災保険料に対し補助金を交付することで負担が少なくなるよう努めている。現時点では、集会所新築または改築に係る補助金の内

場合は、限度額1000万円補助、1000万円超える場合は、1000万円とそれを超える事業費の2分の1を補助とすると記されている。手厚い補助金になっているが、自治会加入率が低いところもあり、現在の整備事業補助金の割合ではないかと考える。割合を変える考えはないか。集会所の将来と整備についてどのように町は考えているのか。

答 滑川町にこどもの居場所ができるまで、現在どのような様子なのか。また課題があるか。



みなみ野・十三塚集会所

答 新耐震基準を満たしているのは27箇所、満たしていないのは2箇所である。

問 29箇所の集会所には旧耐震（震度5の揺れでは倒壊しない）の集会所はいくつあるか。

答 見直すことは考えていない。

答 開所以来、様々な悩みや問題を抱えているお子様や保護者の方々と、こども家庭センター職員が面接を実施し、

問 滑川町にこどもの居場所ができるまで、現在どのような様子なのか。また課題があるか。

答 現在こどもの居場所「ぱれっと」に通っている児童・生徒は6歳から16歳の方である。通所は保護者の方の送迎

が各所から上がってきている。今後はこどもの居場所とは違つ、保護者を含めた家庭への支援、例えば家事が行き届かない家庭への支援や、育児疲れのリフレッシュへの支援等を行うことで、子どもへの健やかな成長に繋がっていく。

め、歩いて来所している子どもはない。要綱上は、土日祝日は開所しないことなつていて、イベント等がない限り平日の開所となつていい。今後は、これから登録や利用の状況、保護者からのニーズを参考に運営していく。



こどもの居場所が入っている滑川町福祉センター

問 自転車の反則厳罰化の周知は

答 広報紙や町ホームページ等への掲載を予定



なかにし ふみとし
中西 文寿 議員

問 自転車の交通ルールや安全運転技術を習得するための「自転車講習会」や「交通安全教室」を継続的・定期的に実施する考えはないか。

答 各町立の幼稚園、小・中学校で交通安全教室を毎年実施している。交通安全教室では自転車講習として、小学3年生から中学1年生まで模擬交差点を走行する実技型の講習会が毎年、研修会を開催している。今後の研修会開催に当たっては、一般の方への参加も呼び掛け、広く交通ルールへの理解促進を検討していく。

問 自転車が原則として車道の左側を通行するルールは、車道における自転車の存在を自動車運転者に意識させ、事故やトラブルの未然防止に直結する重要な原則だ。自動車運転者を含む全町民への周知は。

答 車道左側通行の原則について、自転車マナーアップ強化月間である5月にあわせて、毎年広報紙に自転車安全利用5原則(1)車道が原則、左側を通行歩道は例外、歩行者を優先、(2)



「自転車通行可」の標識

問 自転車と自動車の双方が安全に通行できるよう、具体的な注意点やマナーに関する情報を、今後の啓発活動に盛り込む考えはないか。

答 来年4月の自転車交通違反厳罰化などの周知と併せて、広報紙や町ホームページ等で周知していく。

交差点では信号と一時停止を守つて、安全確認、(3)夜間はライトを点灯、(4)飲酒運転は禁止、(5)ヘルメットを着用)を掲載し、周知を図っている。

特に、車道左側通行の原則は、自転車利用者が交通事故の被害者・加害者になることを防ぐ重要な基本的ルールであるため、引き続き広報紙への記事掲載を実施すると共に、町ホームページや町公式SNSなども活用し周知していく。

問 改正小型家電リサイクル法が掲げる「安全な回収の徹底」と「再資源化目標の達成」という二つの主要な要請に対し、現状の回収体制に課題はあるか。

答 町では40㌢以下の小型家電については金属類として各町民に対し、リチウムイオンバッテリーと一緒にする発火事故の事例もあることから、町民に対し、リチウムイオンバッテリーを混入させないように広報紙や町ホームページで周知と啓発に努めている。

町は広域連携している小川地区衛生組合と連携し、早急に対策を検討・実施していく。

答 現在町では、「み分別力レンダーにも案内しているが、リネットジャパンリサイクル(株)と連携し、個人情報が含まれる小型家電の個別回収を行っている。このリネットジャパンリサイクル(株)は国の認定事業者であり、安心した処分が可能となり、安心した処分が可能となる。また、小川地区から集められた個人情報が含まれた小型家電を環境省が認めめた認定業者(リバー(株)児玉営業所)へ引き渡しているため、安心できる処分となっている。

問 構築的に扱っているのか。

答 現在町では、「み分別力レンダーにも案内しているが、リネットジャパンリサイクル(株)と連携し、個人情報が含まれる小型家電の個別回収を行っている。このリネットジャパンリサイクル(株)は国の認定事業者であり、安心した処分が可能となり、安心した処分が可能となる。また、小川地区から集められた個人情報が含まれた小型家電を環境省が認めめた認定業者(リバー(株)児玉営業所)へ引き渡しているため、安心できる処分となっている。

問 法の再資源化推進対象品目であるスマートフォン、デジタルレコーダーなどの個人情報が保存されている機器の回収を、町は現在、

回収の課題としてはバッテリーの取出しが困難になつている製品も多くあり、消費者として廃棄しづらい傾向にあることだ。

町は広域連携している小川地区衛生組合と連携し、早急に対策を検討・実施していく。

問 情報流出の懸念を払拭するにはデータ消去の推奨手順や町が担保する情報管理体制を町民にわかりやすく説明する必要があるが、周知計画はどうなっているか。

答 リネットジャパンリサイクル(株)はホームページ等で説明ができるが、小川地区衛生組合は不足していると感じている。管内の住民が安心して排出できるような周知方法を早急に検討していく。

問 法の再資源化推進対象品目であるスマートフォン、デジタルレコーダーなどの個人情報が保存されている機器の回収を、町は現在、



井上 章 議員
いのうえ あきら

問 滑川町観光協会 今後の課題

答 比企地区一丸で観光情報 の発信を行う

問 令和5年からは、今まで行つてきた活動に加え滑川町を含めた比企郡内5つの観光協会による「東松山・比企広域観光推進協議会」が設立されことで観光行政の広域的な推進が行われるようになつた。「比企の観光に垣根はない」との思いから比企郡内すべての観光協会と東秩父を加えた9つの自治体を網羅した観光事業の推進が予定されている。今後は比企地域全体で広域観光活動の推進をしていくたい。

問 一般的に観光協会が抱える課題として、観光消費の拡大と経済波及効果の創出、来訪者を増やすだけでなく、滞在時間の延長や一人当たりの消費額向上に向けた魅力的な商品の開発（ターナちゃんズななど）、情報発信などを含め多岐に渡る。しかし観光資源の掘り起こしなどまだまだやれることはあるのではないか。町として観光協会の活動を含め今後の方針をお聞きしたい。

滑川町観光協会今後の課題

問 役場周辺に交流にぎわい拠点を整備したらどうか

答 現在建設準備を進めている新コミュニケーションセンターは、滑川まつりや桜まつりなどの時も多くの人の流れが予想される。

最近は、キッチンカーと同様にコンテナ店舗が道の駅などで多く見られるようになった。第5次総合振興計画の土地利用構想でも役場周辺は交流ふれあい拠点エリアとして位置づけてあることから、観光協会を事業主体として商工会などと協力し、コンテナ店舗を利

用し、にぎわい商店街などを事業化できないか。

答 新コミュニケーションセンター（中央公民館）は町民の皆様が気軽に集い、活発な交流ができる公共施設としての機能が強化を推進しながら、町内外の人々が集まり、新たな交流が生まれる拠点として、町の魅力を高めることも掲げている。確かに洒落なコンテナ店舗が多くなったと思う。コンテナ店舗は比較的安価に建設設置できるが、店舗街となるとそれなりの費用が掛かることから、今後、新コミュニケ

問 地域おこし協力隊を導入する予定はあるのか

答 埼玉県内でも令和6年3月31日現在、14市町村で制度を活用しており、70名が現役隊員として活動している。うち、比企管内では、ときがわ町、東秩父村、小川町、吉見町、川島町で採用実績がある。導入は町の知名度向上や観光客増加につながるのではないか。

答 滑川町としては、多岐にわたる相談内容のため、それぞれの関係部署で対応している。主に高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターで相談を受けており、現在相談内容別の項目に「終活について」はないが、関連した項目をみると、年々増加傾向にある。自治体が行う終活支援は、町としても必要であると認識している。関係団体と連携を図りながら、身寄りのない高齢者等が人生の最終段階を安心して迎えるための環境整備をすることが必要であると考える。

二ティセンターが町の新たなにぎわい拠点の中心的な施設になるように、コンテナ店舗においても調査研究を行っていきたい。

滑川町の一人世帯（独居世帯）

問 令和2年国勢調査ベ

スで町の一人世帯数は2212世帯と、65歳以上の高齢者（独居世帯）が増加傾向にあると言われている。町民の皆様からは様々な相談が寄せられると思うが、身寄りのない高齢者が増えていく時代の中、自治体が行う「終活」支援事業について、町としての認識を伺う。

ての導入は考えていない。

問 滑川市との交流の推進は

答 両市・町の発展、住民の福祉の向上につながる交流を進めたい



はら とおり
原 徹 議員

問 滑川市と「災害時の相互応援に関する協定」を締結することになった経緯は。

答 本年5月14日に滑川市議会が行政視察に来町。その後滑川市議会で滑川町との連携に向けて具体的な検討や準備を進めているか的一般質問があり、水野滑川市長は、「相手方の意向を確認する必要もある。議員の視察をきっかけにして私がいくことも考えていかなければならぬ。双方の合意に基づいた関係を築いていくことが重要であり、今後の交流や連携を前向きに検討していきたい。」と答弁。10月8日に滑川市長が滑川町へ来町し、災害時の相互応援に関する協定の締結に合意し、11月17日に大塚町長と内田議長が滑川市を訪問し協定を締結した。

問 今までの滑川市と当町の交流の経過・実績は。

答 平成10年、埼玉県立滑川高校が甲子園に出場した際、滑川市長から応援メッセージが届いたのがきっかけで平成11年6月に埼玉県立滑川高校と富山県立滑川高校野球部の親善試合が月輪球場で開催され、同年8月には滑川町の少年野球チームが滑川市を訪ね、野球スポーツ少年団交流親善試合が行われた。平成13年には富山県立滑川高校が甲子園に出場し、上野滑川町長から澤田滑川市長と滑川高校へ応援メッセージを送り激励。以降、コロナ禍まで親善試合など両校の野球部を通じて交流が行われてきた。

問 滑川市は、比企遠宗と比企尼の子、又は弟と言われる比企朝宗が、北陸道勧農使となり「滑河」の文字を当地の地名に用いたことが始まりとも言われ、町の名前が同じ漢字というだけでなく、比企氏の縁からも非常に深い関係があると言える。災害時相互応援協定だけでなく比企氏の縁からも文化交流、住民交流を進めたらどうか。

れ、同年8月には滑川町の少年野球チームが滑川市を訪ね、野球スポーツ少年団交流親善試合が行われた。平成13年には富山県立滑川高校が甲子園に出場し、上野滑川町長から澤田滑川市長と滑川高校へ応援メッセージを送り激励。以降、コロナ禍まで親善試合など両校の野球部を通じて交流が行われてきた。

問 地籍調査の進捗状況

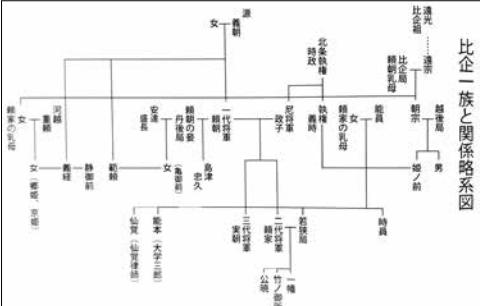
答 地籍調査は、土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量、不正確な土地情報を更新し、土地に関するトラブルを未然に防ぐ上で非常に重要。昭和26年から実施されており、すでに半世紀以上が経過しているが、全国的に思うように進んでいないようだ。埼玉県においても令和7年度予算に「地籍調査準備支援事業」が新たに予算計上されている。

川市からアドバイスをいただきながら、町をさらに発展させたい」と挨拶した。協定を締結したばかりで、災害時応援協定以外の将来的な交流の具体的な事業等は未定だが、滑川市とも連携し、比企氏との関係を紐解きながら、将来を見据えた両市・町の発展、市民、町民の福祉の向上につながる交流を、今後、調査、研究していきたい。

答 地籍調査は開始から約70年が経過しており、令和6年度末時点における進捗率は、全国で53%、埼玉県では33%となっている。

滑川町では平成19年度まで地籍調査を実施しており、進捗率は77%となっている。

その他、土地区画整理事業が完了している「みなみ野地区」と「月の輪地区」は、国士調査と同一の効果があるものとして承認されており、また森林公園は国有林地で地籍調査対象外となっている。



比企学事始 第四号（比企総合研究センター）より

上が経過しているが、全国的に思うように進んでいないようだ。埼玉県においても令和7年度予算に「地籍調査準備支援事業」が新たに予算計上されている。

滑川町の地籍調査の進捗状況は。

答 地籍調査は、東松山工業団地と、町内ゴルフ場である高根カントリー俱乐部の敷地のみであり、国交省ホームページでは滑川町は地籍調査休止となっているが、本年度の県土地水政策課ヒアリングで緊急地域調査完了となつた。町内では地籍調査の遅れによる問題は生じていない。



にしみや としあき
西宮 俊明 議員

問 夏休みの子どもたちの「学習教室」の場所について

答 支障のない範囲で学校施設の使用も可

問 来年夏季休業中平日昼間の空調設備の設置された小学校の体育館の使用の要領は。

答 今年度は、8月後半に6日間、学年別、教科別で実施。担当科教員、教頭や教務主任が指導に入る。合わせてボランティアの大学生が3～6人来校し自学に取り組む生徒の学習支援を行った。

問 月輪交差点から宮前小学校の区間の歩道は中学生の自転車と歩いて登校する小学生が混在しているが、

町の安全・安心な環境づくりの推進

答 鋸装等一定規模以上の整備予定はない。掲示等の啓発

問 滑川中学校が行っている「夏の学習会」の概要是。

答 建設準備を進めているコミュニティセンターは、会議室等でボランティアの方が責任者となって子どもたちの学習会を開催することも可能である。

答 学校教育に支障が出ない範囲で地域社会の公共利用であれば学校施設の使用は可能である。町は使用申請者の後援申請に基づき、広報などの支援を行う。

問 町が提供できる子どもたちが夏休みに学習できる居場所は。

夏季休業中の子どもたちの居場所

答 学校教育に支障のない範囲であれば社会体育施設としての貸出しは今後も可能である。ただし、空調設備使用料の徴収を見込んでいた。

要 中学校の「夏の学習会」はボランティアの大学生もかわるなど素晴らしい取組である。また、「子どもの居場所ネットワーク」の団体がすでに稼業日には子どもたちの無料学習室を開催している。

そうした取り組みが夏休みにも地域の力で広がっていきよう。町の支援を望む。

また、来年夏から空調設備が設置される小学校体育館が夏季休業中も有効活用されることを願う。



ぶらっと（あんど）

森もり自習室（チーム森もり）

要 教育委員会、交通指導員、先生方、保護者の皆さまの交通安全指導の尽力に頭がさがる。今後も工夫できることがあれば相談をさせていただきたい。

問 「滑川町役場北」交差点等、通学路の信号を歩者分離信号に変更できないか

答 歩者分離信号は歩行者保護の観点で有効であるが、交通渋滞などで地域住民の生活に影響が出る可能性もあるなど交通状況への留意が必要となる。

答 つきのわ駅北口無料駐輪場の敷砂利を舗装して駐輪位置を明確にするなど、整備ができるのか。

答 舗装等一定規模以上の整備予定はない。掲示等の啓発

拡幅ができないか。

要 今後、改善方法など住民の皆さまから提案された場合に相談させていただきたい。

リチウムイオン電池の回収について

問 どのような家電に使用されているか。

答 スマートフォン、電気力ミソリ、ハンディファン、電子たばこなど多種多様な製品に使用されている。

問 事故を起こさない注意点は。

答 強い衝撃や高温に長時間放置しない、取扱説明書を読み正しく使用する。分解などしない。

問 廃棄方法は。

答 小型家電製品は『金属類』の日に排出する。電池やバッテリーは取り外し可能なものは取り外す。取り外し困難なものは放電し『金属類』の日に排出する。バッテリーが膨張しているなど不安定なものは小川地区衛生組合に自己搬入をお願いしている。

活動、パトロールなど適正な利用の推進に今後も努める。

問 不登校児童・生徒、保護者への支援を

答 出席扱いや給食の支援を行っている



阿部 弘明 議員

地下軍事工場を発掘した滑川高校の「部報」の保存を

答 町では相談できる多様な体制と窓口を確保している。体制と窓口を確保している。体制と窓口を確保している。

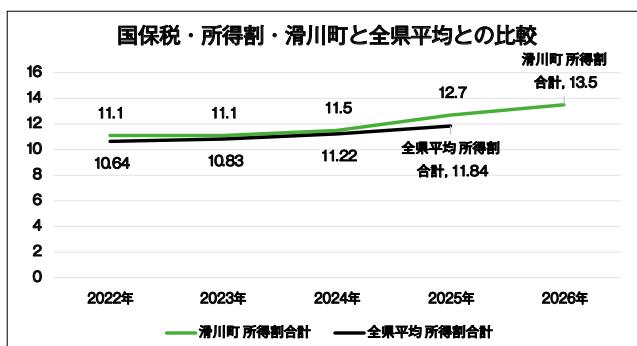
答 町の不登校者数は2024年に小学校8人、中学38人。中学校では4年間で倍近く増加した。中学では学習支援室「つぼみ」の設立など対策を強化している。教員は家庭訪問など努力をしている。さらなる改善を求める。第一にフリースクールの費用の支援など行き渋りや不登校で悩んでいる子どもや保護者への支援。第二に忙しすぎる学校の解消など子どもが「通いたくなるような学校」にする事。



現在の地下壕の入口

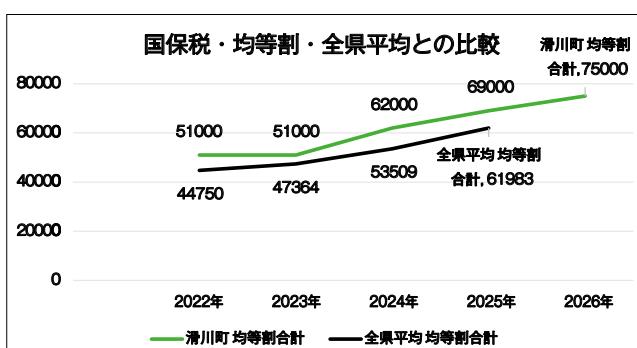
答 「部報比企」を図書館での所蔵を検討する。福田の「地下軍事工場跡地」の案内板設置は困難。

答 高市首相は台湾有事で日本が参戦する意思表示を示した。もはや「戦争前夜」の様相だ。敗戦間際、政府は「本土決戦」を宣言し、軍事施設などの「疎開」を決定した。その疎開先に比企地域が選ばれた。その一つが福田の「地下軍事工場」だ。これらを調査した記録が滑川高校郷土部により「部報 比企」全7巻としてまとめられた。町はこれら資料の保存に努めるべきだ。また、福田の地下壕の穴は現在、確認できる3か所の保存とその歴史を知らせる説明板の設置を。



答 現在、町内の民間の指定福祉避難所は5か所。受け入れ人数は170名。個別避難計画の作成時に本人・家族と避難経路を事前に把握し、支援体制を構築する。情報把握は担当課で行う。連絡体制は個別避難計画で定める。妊婦や乳幼児、外国人の状況は各担当課で把握する。

答 災害時犠牲になる多くの高齢者、障がい者等の「要配慮者」だ。福祉避難所の充実を。



答 水道料金が約30%、下水道（公共・農業集落排水）で約25%の負担増。影響緩和策はない。国保税は国保加入者は1人当たり平均7684円。引き上げ。町独自の新たな減免制度を設ける考えはない。

答 物価高騰に加えて来年度から町の上下水道料金、国保税の値上げが行われる。その影響額とその影響を抑えるための施策を。

水道・下水道・国保税の値上げ抑制策を



うえの はづき
上野 葉月 講員

ハザードマップ色付き

新コミセン立地は災害対策基本法の安全区域か

答 安全区域だから進めている

問 避難ルート等も考えるべき。町長に伺う。安全区域か否かの言葉で答えてほしい。

答 その通り考えるから進めている。大丈夫だと、この計画を作っている。

問 中堀川は堤防のない構造で決壊しない。予定地は中堀川より1・6m高く、浸水想定区域外で立地に適する。

答 中堀川は堤防のない構造で決壊しない。予定地は中堀川より1・6m高く、浸水想定区域外で立地に適する。

問 避難所があることもある。新コミセンの立地は、安全区域内か。

答 現在進められている新コミニティセンター建設予定地は浸水想定区域に囲まれた土地で、支流からのバックウォーターの可能性もある。

問 災害対策基本法に緊急避難場所の指定が定められており、原則として安全区域内の立地が求められる。浸水想定区域・土砂災害警戒区域などは安全区域に該当しない。2022年までに箱物を極力作らない方針であれば、浸水想定区域内に災害対策本部である役場を含め、避難所があることもやむを得なかつた。しかし現在進められている新コミニティセンター建設予定地は浸水想定区域に囲まれた土地で、支流からのバックウォーターの可能性もある。

問 災害対策基本法に緊急避難場所の指定が定められており、原則として安全区域内の立地が求められる。

答 川沿いで立地が似てい

問 東松山市立市の川小学校は、指定緊急避難場所だが「水害時利用不可」だ。似た立地なのに滑川町は避難施設となりうる公共施設を一極集中させる。この判断の違いは何か。

答 市野川小は一辺を堤防がある市野川に囲まれている。新コミセンは一辺が小規模な中堀川に接し決壊の心配はない。立地は全く異なる。

問 川沿いで立地が似てい

答 東松山市『令和元年東日本台風水害対応に関する検証報告書』に、北中北側の滑川が増水し周辺道路が冠水し始めた、浸水想定区域外でも河川付近に立地する施設は水害時に開設する避難所として検討する必要がある、と書かれている。

答 昭和50年代の総合振興計画にシビックゾーン構想、そ

答 昭和50年代の計画を、駅周辺の人口増加、近年の

答 水害増加も勘案せずに継続する。町長が掲げる「役場周辺に一極集中」方針は、どの時点の社会状況を見て決定しているのか。

問 過去の冠水記録など、周知が必要。検討は。

答 浸水履歴を掲載して周知していく。

問 面道路冠水でも避難所に

答 電源ケーブルの盗難・破損後、トイレ浄化槽等の管理

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答 棟部分は修繕済み。ナイター

答 設備は次年度当初予算で原状

答 復帰の修繕分を要求済。今後

答 は、LED化を検討。工事着

答 手の時期は未定だが、工事内

答</

表紙の写真 蘿だんご 桑木に飾り 小正月(なめがわ郷土かるたより)

この札は、小正月になると蘿だんごを桑の枝に飾り、豊作を祈るという行事を描いています。

蘿だんご飾りは、米粉などで作つただんごを蚕の蘿に見立て、木の枝にたくさんつけて飾るもので

これらは、「今年一年、この枝に飾られた蘿玉のように、たわわに、大きく、たくさんの蘿が収穫できますように」という養蚕の豊作を願う予祝(よしゅく、前もって豊作の形を作り、実現を祈る儀式)の意味が込められています。

滑川町は、かつて養蚕(カイコを飼って蘿をとる仕事)が地域経済、生活の中心のひとつでした。しかし、昭和末期から養蚕業は急激に衰退し、カイコの餌となる桑を育てる桑畠も、現在町内ではほとんど確認できません。

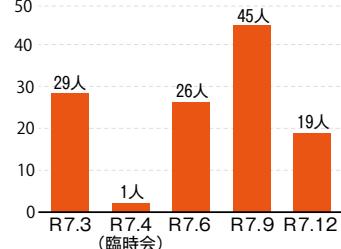
こうした背景から、蘿だんご飾りもかつては地域で盛んだったものの、近年は家庭で行われることは少なくなりました。こういった伝統行事を継承していくことが大切だと思います。



本年もよろしくお願い申し上げます

次の定例会予定は
3月3日(火)~

傍聴者数



皆さんの声を 聴かせてください!

- 議会への町民の皆さんのご意見・ご感想を募集します。
- いただいたご意見・ご感想を紙面に掲載させていただくため、議員よりご連絡を差し上げることがございます。



滑川町マスコットキャラクター
ターナちゃん

《ご意見・感想はこちらまで》



議会

↑町のホームページ入力フォーム

※内容の欄に《議会だより感想》
と必ずご記入ください。